

# 病害虫発生予察情報

## 令和元年度 病害虫発生予察情報(美濃地域) 8月予報

### 【水稻】

#### いもち病

BLASTAM (アメダスを利用した葉いもち発生予測システム) によると、7月に入ってから感染好適条件が頻出しており、葉いもちの発生が認められるほ場もあります。感染好適日から、おおよそ5~10日後に発病が認められるようになるため、ほ場での発生状況に十分注意してください。

また、8月上旬は早生品種で出穂期を迎えます。葉いもちの発病が認められるほ場では、今後の天候によっては、穂いもちの発生が懸念されるため、出穂期の防除を実施してください。

### 【大豆・野菜類】

#### ハスモンヨトウ

各地域に設置したフェロモントラップへの誘殺数は平年並に推移していますが、今後の気温上昇に伴い、発生量は増加すると考えられます。ほ場内の発生に十分注意し、若齢幼虫による食害が確認されたら、防除を実施してください。

### 【トマト】

#### 灰色かび病

7月上中旬の天候不順により、葉先枯れ部や花がら等に発生が認められ、また、一部の調査ほ場では、腐敗果の発生も認められました。梅雨明けにより発病は減少すると考えられますが、曇雨天が続くと、罹病部位から果実に感染する可能性があるため、発生が確認されたほ場では直ちに対策を実施してください。

### ○主な病害虫の発生時期及び防除時期(8月)

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1旬	2旬	3旬	4旬	5旬	6旬	
水 稲	生育(ハツシモ)	並							・7/16 調査(6/10 田植：農業技術センター)
	生育(コシヒカリ)	並	〈穂ぞろい〉						・7/16 調査(5/10 田植：農業技術センター)
	穂 い も ち	並	初 発 生 ( 出 穂 以 降 )						・ <b>穂いもち</b> 穂ばらみ期~穂ぞろい期に防除を実施する。
	紋 枯 病	やや少	〈発生最盛期〉						・ <b>紋枯病</b> 発生を確認したら薬剤防除を実施する。
	ニ カ メ イ ガ	少	〈第1世代成虫〉						・ <b>ゼジロウカ</b> 8月上旬に株当たり幼虫が5頭以上いる場合は防除を実施する。
	セ ジ ロ ウ ン カ	少	〈第2世代幼虫〉			〈第2世代成虫〉			・ <b>斑点米カメムシ類</b> ジノテフラン粒剤による防除は出穂7~10日後に散布するのが効果的である。
	トビイロウンカ	少							・ <b>斑点米カメムシ類</b> ジノテフラン粒剤による防除は出穂7~10日後に散布するのが効果的である。
	ツマグロヨコバイ	やや多				〈第3世代幼虫〉		〈第3世代成虫〉	
	斑点米カメムシ類	並	本 田 へ の 侵 入 ( 出 穂 以 降 )						・ <b>斑点米カメムシ類</b> ジノテフラン粒剤による防除は出穂7~10日後に散布するのが効果的である。
	防 除 適 期	穂いもち・紋枯病：穂ばらみ~穂ぞろい期に同時防除を実施する。 斑点米カメムシ類：散布剤による防除では、穂揃期およびその7~10日後の2回を基本とする。							
大 豆	ハスモンヨトウ	やや多	〈 発 生 量 増 加 〉						・ <b>ハスモンヨトウ</b> 発生に応じて防除を実施する。
	防 除 適 期								
か き	岐阜西濃 ハマキムシ類	並	〈第2世代幼虫〉						・ <b>ハマキムシ類</b> 幼虫発生初期の防除を徹底する。
	中濃	やや多	〈第2世代幼虫〉						・ <b>カキノヘタムシガ</b> ・第1世代成虫 発蛾最盛期 7/21 (平年 7/20：岐阜市)
	カキノヘタムシガ	少							
	防 除 適 期	▲ハマキムシ類 ~ ▲カキノヘタムシガ							
も も	灰 星 病	並	〈 果 実 発 病 最 盛 期 〉						・ <b>灰星病</b> 本病は収穫後の市場病害として問題となるため、収穫前に予防防除を必ず実施する。
	ナシヒメシンクイ	やや多	〈第3世代幼虫〉						
	防 除 適 期								
果 樹	カメムシ類	並	〈 主 に 新 世 代 成 虫 〉						・ <b>果樹カメムシ類</b> 飛来が認められる場合は直ちに防除を実施する。
	防 除 適 期								
茶	岐阜西濃 ハマキムシ類	やや多	〈第3世代幼虫〉						・ <b>ハマキムシ類</b> 幼虫発生初期の防除を徹底する。
	中濃	やや多	〈第3世代幼虫〉						
	防 除 適 期	▲ハマキムシ類(岐阜西濃) ▲ハマキムシ類(中濃)							

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1 旬	2 旬	3 旬	4 旬	5 旬	6 旬	
野菜・花き	灰色かび病	やや多							<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一系統薬剤の連用は避ける（薬剤耐性および抵抗性の発達）。</li> <li>・<b>灰色かび病</b> 花ガラや葉先枯れは感染源となるため取り除く。</li> <li>・<b>ハスモンヨトウ</b> 幼虫発生初期の防除を徹底する。</li> <li>・<b>タバコガ</b> 類 幼虫は新梢の隙間や花蕾内に生息するため、十分量の薬液を丁寧に散布する。</li> </ul>
	ハスモンヨトウ	やや多			< 発生量増加				
	タバコガ類	やや多			< 発生量増加				
	コナジラミ類	やや少							
	アザミウマ類	やや少							
	ハダニ類	やや少							

注1) ▲、▲～▲：防除適期  
 注2) 美濃地域は岐阜、西濃、中濃および東濃地域  
 注3) 用語の定義及び基準については「発生予察事業の調査実施基準」に準ずる

### いもち病（葉いもち）

BLASTAM（アメダスデータを用いたいもち病感染好適条件の判定システム）によるいもち病の発生条件

表1 2019年7月BLASTAMによるいもち病の発病条件

日付	病害虫防除所													
	岐阜	大垣	愛西 海津	関ヶ 原	揖斐 川	樽見 根尾	美濃	八幡	長滝 白鳥	美濃 加茂	黒川 白川	多治 見	中津 川	恵那
7/11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	◎	-	-
7/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-
7/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/14	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	-	-	●
7/15	-	-	●	-	●	-	●	●	●	●	-	-	-	-
7/16	-	-	-	-	-	●	●	-	●	◎	-	●	●	-
7/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/18	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-
7/19	-	-	-	-	-	●	●	●	-	●	-	-	-	-
7/20	▲	-	●	●	-	●	-	●	●	●	-	●	-	-
7/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-
7/22	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/23	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	●	-	-	-
7/24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/27	-	○	▲	-	○	●	-	●	-	-	-	-	-	-
7/28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



凡例

- △：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 20℃未満）
- ▲：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 25℃以上）
- ：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、湿潤時間の平均気温は 15～25℃の範囲外）
- ◎：準好適条件（湿潤時間が湿潤時間中の1平均気温ごとの必要な時間より短い）
- ：好適条件（湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃であり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の日平均気温の平均値が20～25℃の範囲にある）
- ：好適条件、準好適条件は満たされなかった。
- 空欄：欠測値があるため判定不可能

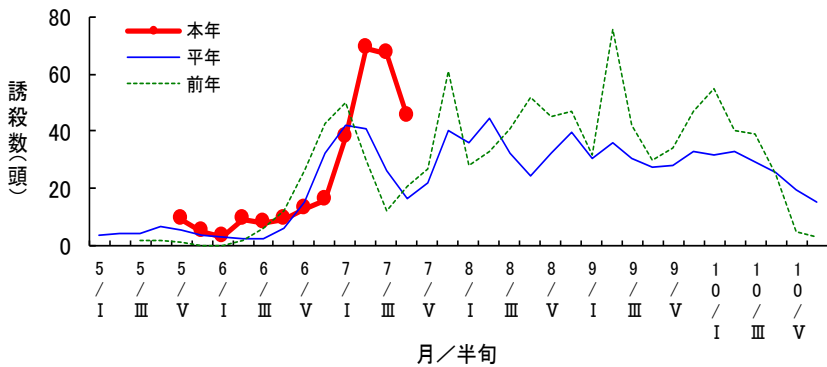
※BLASTAMデータを掲載していますのでご活用ください。

[http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index\\_12143.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_12143.html)

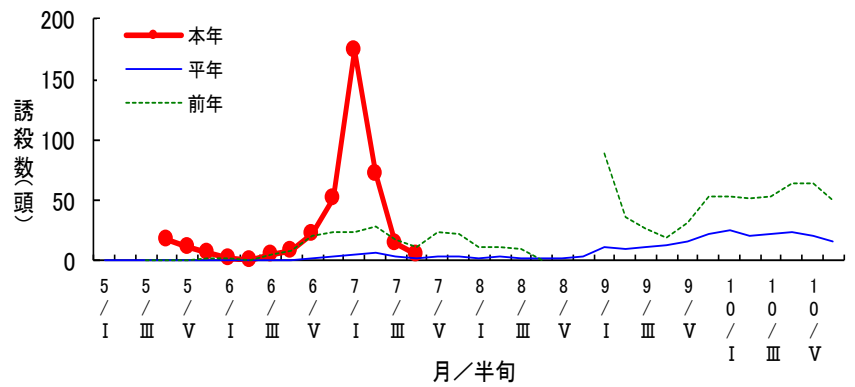
美濃地域で7月20日前後に、いもち病の感染好適日が広範囲に確認されています。7月下旬に、ほ場での本病の発生の有無を確認してください。

### タバコガ類（主にオオタバコガ）

中濃地域では、オオタバコガのフェロモントラップへの誘殺数が平年より多く推移しています。今後、発生量が増加し、幼虫による食害が想定されます。本虫は若齢幼虫期の防除が最も効果が高いため、ほ場内をよく確認し、若齢幼虫が認められたら、直ちに防除を実施してください。



フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(可児市川合)



フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(美濃市生櫛)

### 6～8月は「農薬危害防止運動」実施期間です。

農薬の適正な使用、保管管理に努めましょう。農薬を散布する場合は、周辺に栽培されている作物だけでなく、住宅地等へも飛散がないよう、十分に配慮しましょう。

### 東海地方1カ月予報(名古屋地方气象台 7月25日発表)

向こう1カ月の気温は高く、降水量は平年並、日照時間は多いと予想されます。

特に、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

岐阜県病害虫防除所では、この他に病害虫の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

[http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index\\_11901.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_11901.html)

〒501-1152 岐阜市又丸729 TEL (058) 239-3161 FAX (058) 234-0767